

# 令和3年3月28日 執行 坂東市長選挙公報

坂東市選挙管理委員会



## 持続可能都市「坂東」を目指して

「みんなで作る やすらぎと生きがい 賑わいのある都市 坂東」

### 1 コロナウイルス感染症に打ち勝つ

- ▷ 感染拡大の徹底的な防止対策・ワクチン接種の早期開始
- ▷ 各種商品券などを利用したコロナ禍での生活支援・経済対策
- ▷ コロナ差別を許さない社会の構築

### 2 新たな産業基盤の構築

- ▷ 財政再建のための選択と集中による未来投資
- ▷ 圏央道効果を活かした利便施設誘致と周辺土地開発
- ▷ 地元産品の首都圏へのトップセールス

### 3 将来を担う人材への投資

- ▷ ICT教育の更なる推進と一人一台タブレット端末の導入
- ▷ 教育環境の整備と子どもたちへの医療制度の充実
- ▷ 「働きたい」を支える「待機児童ゼロ」を実現

さあ、  
これからだ。



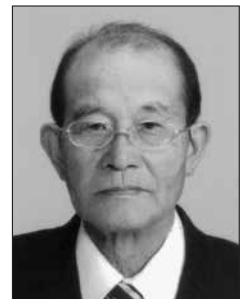
木村敏文  
きむら としゆみ

#### 【略歴】

昭和31年1月1日生まれ  
坂東市杓掛在住  
水海道一高 明治学院大学法学部卒  
1992 杓掛小学校PTA会長  
2001 猿島町議会議員(1期)  
2005 坂東市議会議員(3期)  
2012 坂東市議会議長  
2013 立川土地改良区理事長就任  
2017 坂東市長に就任

公約

- 一 坂東市政を変えます。
- 一 生活道路を補修します。
- 一 水田に蓮根(茨城の野菜の売上高第1位)・芹の生産やシジミ・雑魚などの養食殖を推進します。これらは高値で取引されています。
- 一 市が所有し、利用されない土地は、売却して財政に当てます。
- 一 国立大学医学部の誘致に努めます。私は、人生経験豊富ですが、蜘蛛の巣と蜂の巣は作れませんが、それ以外の物なら何とか作れます。
- 一 近隣の市町村より坂東市は遅れています。知恵を絞って一緒に考えてみましょう。
- 一 空き家が目立ちますが子孫はいます。より安心して生活出来るようにしたい。決まっています。
- 一 以上、お約束をして、立候補の挨拶に代えさせていただきます。



古宮良一  
こみや りょういち

投票日3月28日 午前7:00から午後6:00まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。